

令和元年11月5日

千葉市長 熊 谷 俊 人 様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
会長 横 山 清 亮

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

平成31年4月18日付け31千市総第30号で諮問がありました標記の件について、  
別紙の市民・文化部会からの報告のとおり答申します。



令和元年10月29日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
会長 横山清亮様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
市民・文化部会  
部会長 金子林太郎

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

平成31年4月18日付け31千市総第30号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

1 指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価（平成30年度分）について  
(議決日 令和元年7月26日)

(1) 千葉市中央コミュニティセンター

ア 市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

(ア) スタッフの対応が明るくはきはきとしていて、施設を活気づけている点が評価できる。

(イ) 熱中症対策について、扇風機の導入は評価できるが、さらなる工夫を求める。

(ウ) 利用時間の厳守について周知徹底するよう努められたい。

(エ) 外国人の利用状況把握に努め、外国語対応など、必要な配慮について検討されたい。

(オ) 利用者数の目標を達成できていない施設について、その要因を細かく分析し、改善を図られたい。

(カ) 指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、当期純利益の大幅減等の留意すべき事項はあるものの、長期的には特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

(2) 千葉市民活動支援センター

ア 市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

- イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について
- (ア) 業務に熱心に取り組んでおり、登録団体数の堅実な伸びがみられる点が評価できる。
- (イ) アンケートについて、回答数を増やす努力は認められるものの、インターネットをさらに活用して広く意見をきくことのできる仕組みを設けるなど、ニーズの把握により一層努められたい。
- (ウ) 予約が取りづらくなっている一方、直前のキャンセルで利用件数が伸びないという実態に対して対策を検討されたい。
- (エ) 指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、直ちに事業継続が困難になるとは考えにくく、倒産、撤退等のリスクが差し迫ってはいるとは言えないものの、財務状況の改善が見られないことから引き続き注視が必要である。安定した事業継続のため、適正な財務報告を行うとともに、事業のさらなる合理化、効率化に努め、各種方策を講じることにより財務状況の健全化を図られたい。

(3) 千葉市栄町立体駐車場

- ア 市の作成した年度評価案の妥当性について
- 市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。
- イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について
- (ア) 厳しい経営環境にある中で、良好な施設運営が行われており、市への利益還元もしている点が評価できる。
- (イ) 自動二輪車の利用を促進する方策を検討されたい。
- (ウ) 事業計画どおりサービス介助士の有資格者を配置されたい。
- (エ) 指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

(4) 千葉市民会館及び千葉市文化センター

- ア 市の作成した年度評価案の妥当性について
- 市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。
- イ 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について
- (ア) 両施設とも、幅広い世代に向けた企画の実施や、イベントを主催する利用者への的確な助言等、良好な施設運営が行われている点が評価できる。
- (イ) 指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

(5) 千葉市文化ホール等

ア 千葉市若葉文化ホール及び千葉市美浜文化ホール

(ア) 市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

(イ) 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

a 割引制度を導入するなど、利用促進のための工夫がなされており、魅力的な施設運営が行われている点が評価できる。

b アンケートなどを活用して、市民による利用の割合を把握し、市民あるいは区民が十分利用できているか検証し、利用機会の確保に課題があれば、優先予約など方策を検討されたい。

c 指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

イ 千葉市若葉区千城台コミュニティセンター

(ア) 市の作成した年度評価案の妥当性について

市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。

(イ) 管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について

a 稼働率向上の工夫として、SNSやポータルサイトを活用するなど情報発信に積極的に取り組んでいる点が評価できる。

b トレーニング室の利用が大幅に伸びており、機器の入れ替えなどの取組みの効果がよく現れている点は評価されるが、混雑による問題が生じていないか、状況の把握に努められたい。

c 自主事業などの取組みの中で、同じ区内にある加曽利貝塚との連携強化を図られたい。

d 障害者雇用など、基準に満たない点の改善に努められたい。

e 指定管理者の財務状況について、計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、特段の問題はみられないことから、倒産・撤退のリスクはないと判断される。